

ヒロカワのあれやこれや 副町長のこぼれ話



春に思う、広川を彩る「菊」の物語

第1回は、広川町の花でもある「菊」のお話です。菊といえば一輪の大きな花を咲かせるイメージをもつ人が多いかもしれませんが、茎に複数の花芽がつかないよう、手作業で丁寧に芽が摘まれていることをご存知でしょうか？ 広川町の農家さんからその作業を見せていただき、たくさんの熱量が込められていることを実感しました。

菊が広川町の花となったのは、昭和58年9月。町制施行30周年を記念した公募で選定されました。手間をかけて花を咲かせることから「優しい心と喜びを育てる」広川町を表しているとされています。

広川町の菊は、生産者のためめぬ努力により、品質の高さで全国から厚い信頼が寄せられています。菊は「延寿客」と呼ばれ、長寿の薬としての側面があります。美しい見た目だけでなく、人びとの健康や平穏を願う不老長寿の思いが、その一輪に込められていると思うと、いつもの風景が少し違って見えてきませんか。

門出の季節。広川の美しい菊が、皆さまの新しい一歩を彩ってくれることを願っています。

昨年7月に副町長に着任以来、広川町について学んでいます。これまで得たことを少しでも町の皆さまに還元できればと思い、今月号から不定期で、町の特産品や文化にまつわる「物語（トリビア）」をお届けします。普段、当たり前のように見る景色や特産品。その背景にある歴史や豆知識を知って、広川町での暮らしがより豊かに、誇らしく感じられるひと時を共有できれば幸いです。



▲菊生産者の久保田さん（写真左）と渡邊さん夫妻（写真右）と記念に1枚



を届けてください！

広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、広川町への思い、町に対する質問・意見・提案などをお送りください。イラストや写真も大歓迎です。

問企画課企画係

☎ 0943-32-1196

必須 担当課からの回答を希望するか、希望しないか、以下のいずれかを○で囲んでください

希望する ・ 希望しない

名前（回答を希望する場合は **必須** ）
フリガナ

住所（回答を希望する場合は **必須** ）
〒

電話番号（回答を希望する場合は **必須** ）
（ ） -

年齢 **任意**

性別

郵便はがき

〒 834-8790

<受取人>

日本郵便株式会社
広川郵便局私書箱第3号

広川町長 行



今月号の良かった記事とその理由を教えてください

料金受取人払郵便

八女局承認

455

差出有効期限
令和8年7月
24日(切手不要)

子育て支援センター「ハグハグ」



親子でハグハグ！ イベントの様子

栄養講座



成長段階に合わせて、「離乳食教室（生後6か月までの初期）・（生後11か月までの中後期）」と「子育て支援講座：栄養（1歳～）」の3つの講座を毎月開催しています。参加者同士で協力しながら調理をします。

ママ café



今回は「大人のバランスボール」を行いました。参加者からは「普段の生活では意識しないところが伸びた」「リフレッシュできた」などの声が聞かれました。

利用者の声（岩村真子さん）

ハグハグに行くと、いつも先生たちが笑顔であたたかく迎えてくれるので子どもも大好きな場所になっています。ママ同士の交流もできるので、私も楽しく過ごせています。



子どもの急な病気に困ったら

休日・夜間に子どもが病気になったとき、小児科医師・看護師へ相談できます。

小児救急電話相談 ☎ # 8000

子育て支援センター ハグハグ

町民交流センター「いこっと」1階
開館 / 月～金・日、9:30～16:00
閉館 / 土・祝（祝は対象者のみ）
☎ 子ども課 どもまんなか係
☎ 0943-32-1194



★季節のあそび★



伝承遊びごっこ（福笑い・風船羽根つき・絵合わせかるた）や節分制作（鬼の豆入れ）・豆まきをして遊びました。

イベントや健診の情報はQRコードから確認できます！

★イベント情報★

★乳幼児健診★

